

中部支部だより

第26号
平成25年4月30日
滋賀県レイカディア大学同窓会 中部支部
発行責任者 堀江勇夫
編集者 松川宇一郎
堀中芳枝

平成二十五年度総会挨拶



桜も散り、
野山に若葉の
萌えはじめる
よき気候とな

つてまいりました。さて、会
員の皆様にはお元気でご活躍
のこととお喜び申し上げます。

平成24年4月18日に開催さ
れた、滋賀県レイカディア大
学同窓会中部支部定期総会に
おいて、図らずも支部長に就
任させて頂いて、早くも一年
が過ぎ去りました。

さて、前号の「中部支部だ
より・第25号」において、「支
部長に就任して…」と題して
のご挨拶を申し上げました。

その際に、
『①本部主催グランドゴルフ
大会の成功を期すること。
②「日帰りバス旅行」の盛
況を目指すこと。』

③支部活動と分会活動の違

支部長 堀江 勇夫

いを見出し生かすこと。

④広報「中部支部だより」
を、年2回発行すること。

⑤四支部交流GG大会の成
功を期すること。

⑥中部支部GG大会を有意
義に開催すること。

⑦本部総務部長の職責の恙
なきを期すること。

⑧中部支部HPを開設し、
内容の充実をめぐる。

⑨魅力ある同窓会活動とは…
を、いつも念頭に置きな
がら衆知を形にすること。

このことを通して、それぞ
れの分会の規模と意識のバラ

ツキを乗り越えて、中部支部
活動の活性化が図れるように、

役員の親睦を図りつつ一致協
力して、新たな同窓会支部

の在り方を探っていきたいと
考えます」と記しました。

実践できたこと、できなかった

たことそれぞれに、役員はじ
め会員の皆様の絶大なるご協
力をいただきましたことに、
衷心より感謝申し上げます。

平成25年度も引き続きこの
方針で、臨んでいきたいと思っ
ていますので、倍旧のご協力

をお願い申し上げます。

さて、前述の⑨の実践の一
つとして、定期総会の持ち方

について通年話し合ってきたま
した。その結果参加率の低い

従来型の総会は開催せず、広
報「中部支部だより」紙上で

の開催とさせて頂き、「日帰り
バス旅行・GG大会」など事

業面の充実に重点を置くこと
となりました。

ついては、以下の

一、平成24年度事業経過

・会計決算・監査報告

二、平成25年度事業計画

・会計予算

三、会則改正

等の総会記事をご精読いた
だきまして、新しい取り組み

に対するご理解を頂きますと
ともに、忌憚のないご意見を

お寄せくださいますよう、お
願い申し上げます。

平成24年度中部支部活動報告書

年	月	日	行 事 名・場 所
24	4	18	中部支部総会 於：延命荘
		22	滋賀県レイカディア大学同総会本部 平成24年度定期総会議案書配布
	5	7	第1回理事会 於：延命荘
		17	滋賀県レイカディア大学同総会本部 平成25年度定期総会 県立文化産業交流会館(米原市)
	6	5	第2回理事会 於：延命荘
		7	日帰りバス旅行 日程予告チラシ配布
		14	本部第1回本部常任委員会 於：近江八幡市 「坪清」
	7	18	レイカディア大学街頭宣伝活動参加
		20	レイカディア大学街頭宣伝活動参加

年	月	日	行 事 名・場 所
24	7	23	本部第2回常任理事会
		24	第3回役員会 於：延命荘
	8	2	第1回編集会議
		3	第1回組織活性化対策委員会
		9	本部第2回総務部会
			同窓会活動説明会 米原校
		30	第4回役員会 於：延命荘
	9	5	中部支部だより第25号発行配布
		25	組織活性化委員会
	10	22	第5回役員会 於：延命荘
		23	第3回総務部会
	11	12	日帰りバス旅行
			第6回役員会 バス旅行車中会議

年	月	日	行 事 名・場 所
24	11	27	第7回役員会 ふれあい運動公園
			四支部親善G G大会 (近江八幡支部当番)
			「中部支部GG大会を併催」

年	月	日	行 事 名・場 所
25	1	8	第8回役員会 於：延命荘
	2	5	第9回役員会 於：ほんま日本料理店
	3	1	第10回役員会 於：東近江市福祉センター

平成 25 年度中部支部活動計画書

年	月	日	行 事 名・場 所
25	4	2	第1回役員会 於：東近江市福祉センター
		12	役員会 於：東近江市福祉センター
		30	中部支部だより第26号発行配布 中部支部総会 於：「中部支部だより・第26号」紙上 滋賀県レイカディア大学同総会本部 平成25年度定期総会議案書(総会出席者のみ配布)
	5	10	滋賀県レイカディア大学同総会本部 平成25年度定期総会 滋賀県長寿福祉センター (草津校)

年	月	日	行 事 名・場 所
25	8		本部総務部会 役員会 於：東近江市福祉センター
	9	3	四支部親善G G大会 (中部支部当番) 「中部支部GG大会を併催」 ふれあい運動公園
	10		役員会 於：東近江市福祉センター 総務部会
	11	12	日帰りバス旅行 役員会 バス旅行車中会議 (意見交換)
26	2		役員会 於：東近江市福祉センター
	3		役員会 於：東近江市福祉センター

収 支 予 算 決 算 書

(収入の部)

単位：円

項 目	平成24年度予算額	平成24年度決算額	平成25年度予算額	摘 要
前年度繰越金	150,907	150,907	120,354	
本部会費	125,400	107,700	114,900	新会員@500×10名
支部会費	177,000	151,500	162,000	会員@1,000×157名 新会員@500×10名
総会収入	50,000	41,000	40,000	1,000×40名
活動費	350,000	273,000	272,000	親睦旅行@6,500×40名 親善G.G.@300×20名 4支部G.G.@300×20名
雑収入	100	33	33	利息
合 計	853,407	724,140	709,287	

(支出の部)

項 目	平成24年度予算額	平成24年度決算額	平成25年度予算額	摘 要
本部納入会費	125,400	107,700	114,900	@700×157名、@500×10名
総会費	80,000	61,771	60,000	昼食、謝礼、記念品
活動費	410,000	400,368	450,000	支部だより 60,000 親睦旅行@6,500×40名、菓子 親善、4支部G.G.茶菓子 入会金助成@300×10名
会議費	5,500	9,717	10,000	茶、菓子
交通費	30,000	2,000	5,000	
事務費	5,000	1,580	3,000	コピー、事務用品
通信費	23,000	5,650	10,000	郵送
慶弔費	12,000	15,000	15,000	@3,000×5名
雑費	3,500	0	10,000	
予備費	159,007	0	31,387	
合 計	853,407	603,786	709,287	

滋賀県レイカディア大学同窓会 中部支部会則

第1条（目的） 本会は、会員相互の親睦を図り、教養を高め、福祉の向上に資し、地域社会に貢献することを目的とする。

第2条（名称） 本会は、「滋賀県レイカディア大学同窓会中部支部」と称し、事務所を支部長宅に置く。

第3条（組織） 本会は、滋賀県レイカディア大学卒業生で、中部地区内の在住者を以って組織する。中部支部の範囲は、東近江市・蒲生郡・近江八幡市安土地区とする。

第4条（役員） 本会に、次の役員を置く。

1 理事 7名以上・監事 2名

2 支部長 1名 副支部長 2名（うち1名は女性） 庶務会計 1名

①理事は、次の各分会（八日市・五個荘・能登川・永源寺・安土・日野・竜王分会）の長および支部長が委嘱した副支部長が就任する。

②支部長は、分会長の中から理事会において選出する。

③副支部長及び庶務会計は、支部長が委嘱する。

④監事は、理事会において選出され、会務・会計を監査し総会に意見を添えて報告する。尚、支部長の求めに応じて会議に出席する。

⑤役員は、総会において承認を得るものとし、任期は2年とする。

但し、再任は妨げない。補欠による役員の任期は残任期間とする。

⑥同窓会本部の理事は、支部長・副支部長がこれに当たる。

第5条（会議） 本会は、毎年1回総会を開催するものとし、必要に応じて理事会（通称：役員会）を開催する。会議は支部長が招集する。

第6条（事業） 本会の目的を達成するため、講習会、研修会、レクレーション等を行う。本部の行う事業については、極力これに参加するものとする。

第7条（会計） 本会の経費は、年会費・特別会費・寄付金等を以て支弁する。

①年会費は、1,000円とする。但し、88歳以上の者及び当該年中に88歳になるものは年会費を免除する。尚、年会費を免除されたとはいえ、会員資格を失うものではない。

②本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日に終わる。

第8条（監査） 理事会は、年度末において活動報告書・会計収支決算報告書を作成し、監事の監査を受け、総会に報告しなければならない。

第9条（帳簿） 本会に、次の帳簿を備える。

会計簿・記録簿・役員名簿・会員名簿。

第10条（改廃） 本会則の改廃は、総会において出席者の過半数の議決を得るものとする。

以上

附 則

i 平成25年4月30日 第4条を改正し、役員の定数・選出方法・分限・任期・本部理事等の規定を明確にした。

ii 平成25年4月30日 第7条を改正し、年会費免除規定を設け、会員資格との関係を明確にした。

iii 平成25年4月30日 第8条を改正し、監査規定を設け、総会への報告義務を明確にした。

iv 平成25年4月30日 慶弔規定（旧・第9条）を削除し、会員死亡時の「香典」を廃止した。

以上、平成25年5月1日から施行する。

私の近況

八日市分会

二十九期生 園芸学科

安井 武市

又、今年も忙しい一年が始まります。二月に入るとジャガイモの植え付け、春野菜の世話と除草に畑通いが続きます。

夏野菜、冬野菜と雑草と格闘しながら美味しい野菜の収穫を目指し毎年頑張っているのですが、近所のお年寄りの方々の様にはうまくいかないのが現状です。社会福祉協力委員の活動も三年目に入り毎月一回のふれあいサロンの企画には頭を痛めています。毎回三十人程の方が参加して下さいます。市の出前講座や社協の出前ボランティアの方々の協力を得て十一時から十五時頃迄公民館で楽しくおしゃべりしながら食事をして一日を過ごして頂いています。皆さんふれあいサロンの日を楽しみにして下さる事が嬉しく思います。畑仕事をす

と意味がありません。ウォーキング・水泳・ゲートボール・グラウンドゴルフ等自分にあつたスポーツを仲間と楽しくやりながら九十歳現役を目指して頑張ります。私も、グラウンドゴルフを月五、六回ホールインワン目指してフルスイングしています。

ルーツはレイ大

八日市分会

十九期生 文芸学科

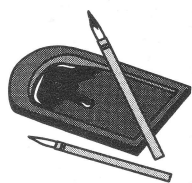
大野 義忠

思い返せば、永年勤めた会社を定年退職して程なく、市の広報紙でレイカディア大学のことを知り、早速申し込みをしました。ところが当時の学費が無料であるのに内容は充実しており、魅力がありました。そして現在はない文芸学科に入りました。教科の中に「書道」があり、それが私の行く末に大きな影響があつたのです。

レイ大を卒業後、彦根のあるカルチャー教室で書道を続けることになりある年、市展に出品したところいきなり賞

をいただいたのです。このことによつて周囲に名前を覚えられ、自治会の役員選出に私の名前があがりそれから、次から次へと各種団体の役員を拝命する羽目になってしまいました。

その中で、昨年から八日市コミュニケーションセンターに常勤をすることになり、更に老骨に鞭を打っています。今のところ一日も病欠すること無く勤められています。コミセンはまちづくり協議会が指定管理者になつて管理運営をしており、いわゆる民営化であります。元をただせば、前述のとおりレイ大で学んだことがきっかけになつて人生が展開し、今日があるのは間違いありません。私としては大変恵まれたと思つています。公の仕事は苦勞も多いが、人の役に立つのでやり甲斐もあるからです。



聞き及ぶところでは、レイ大同窓会の会員数が伸び悩んでいる様子で残念です。改めて「絆」ということを考えてくれると良いのになあと切齒扼腕しています。

古希を迎えて

日野分会

三十二期生 地域文化学科

奥村 昌一

昨年十二月から、寒い日が続いています。この平成二十五年度の年明けからも雪は少ないが、気温の低い日が多く、一月の六日には、マイナス6度というこの近い年になくらしいの寒さでした。レイカディア大学を終えて早二年目になります。地域文化学科で学んだ経験を活かして、何とか地域のPRをして見たいと、日野ボランティアガイド協会へ入会させていただきました。その前に、ある切っ掛けを得て彦根城の職員となり、五年間彦根城の歴史を勉強させていただきました。その経験もあつたので一層地元の歴史に興味を抱き入会させていた

きました。

ところが観光客の多さの違いから、お客様との会話が持てないことがあり、机上の知識にとどまっています。しかし、彦根城の場合は、お客様の質問から知識が広がり、どんな角度からの質問でも一通りお応えできるまでになりました。

その中から、思うことが一つあります。

それは、「彦根城を世界遺産に！」ということ。彦根城は、彦根市でただ一つです。滋賀県でただ一つです。しかし、彦根市民のサポーター、滋賀県民のサポーターの熱意が足りないのが感じられます。ちなみにサッカーを例にとつて見ても弱いチームがサポーターの応援の熱意によつてJ二からJ一に昇格する場合もあります。

私も、この古希を機会に蒲生氏郷の生誕の地、日野商人の発祥の地をPRしていきたいと思つています。



彦根市の清涼寺で座禅体験

竜王分会 三十三期生 スポレク学科 畑中芳枝

彦根市の東北に位置する佐和山城址、大洞弁財天、龍潭寺、清涼寺を散策ウォーキングをしました。在学中校外学習で訪ねた事のある曹洞宗の清涼寺で坐禅、法話、写経をさせて頂く機会を得ました。

このお寺は井伊直政公の戒名より清涼寺と称せられ井伊家の菩提寺となった事、井伊大老参禅道場、かつてこの地は石田三成公の屋敷であった事、戦国時代を偲び乍、いつもはお目にかかれない御本尊や寂光堂又最近徳川家康のお位牌だと言う事が判明したお位牌にもお出逢させて頂き宝物の数々も拝観させて頂きました。短時間の坐禅ではありましたが無の心で仏道をならうというは、自己をならうなり、自己を忘れるというは、万法に証せられるなり、禅によつて心身の修養を体験させて頂く事が出来ました。又毎日健康な生活を送る信条として、少肉多

名ばかり会員

安土分会 二十六期生

山本耕三

昨年から体調を崩しお医者さんと心安くなり、ある日のこと診察待合室にてある冊子を読み流しているうちに目に映った活字が「恥をかく」

「汗をかく」「字をかく」の見出しに目がとまり興味本意に読んでみると

恥をかく とは赤恥をかくで

はなく家の中に籠らずに外に出て人様と仲良くふれ合い会話交流のすすめ。

汗をかく

とは身の丈に応じて体操スポーツ、散歩等を通して体を動かさない。

字をかく

とは日々、何でもよいから書き物をせよ。文字を書きなさい。

この三項目を自分に照らし合わせてみると中でも苦手なのは毛筆はもちろんのこと、さて文字を書き綴ってみようと思ふと日常の漢字が思うように出てこないことが多い。やむなくパソコンで漢字さがしをすれば、とは何を考えているのか？

しばらくポケットとしていたうちに居眠りしたのか、診察の順番待ちしている僕の名前が呼ばれたようでハット気がついたような返事をしたそうです。その場の周りの方から

は笑うに笑えないと言った様な表情が伺えて、どんな光景だったのだろうかと想像すると我ながら笑えてならなかった。恥ずかしいおもいのなか、診察を終えて「ポチポチはじまつて来たのかナ……」

甦る感動

竜王分会

十八期生 園芸学科

勝見美知子



私は男子生徒の中に紅一点の存在で二ヶ年を修了し、

皆出席で知事さんの表彰を受けて、天に舞い上がるような喜びを味わった。

戦前、戦後を惨めな学生で過ごした私の心に戻り咲く花のような二ヶ年であった。園芸の授業に実技。又、盆栽の

見学旅行等々、たのしい思い出が沢山ある。特に必須の授業日は新聞や雑誌に見る有名な人の講義があった。今も残るその当時のノートは克明に講義の内容がメモされていて受講生の当方が思い出される。雪の日も雨の降る日も八幡駅まで路線バスで出て電車に乗り、米原駅より文産会館まで街路樹の下を歩く楽しさ。同期の人達と昼食時の語らい等々。二ヶ年間の思い出は老成されて行く私の脳裏より離れることはない。そして眠りかけている頭の細胞を甦らせてくれる感動の宝物である。

普通のしあわせ

竜王分会 二十六期生

スポレク学科

山本温子

地域の先輩に進められ、卒業して早八年目を迎えた。友達、仲間、知人誘って見たが最終一人で入学、すばらしい入学式の会場、胸ワクワク、やる気満々今もはつきり覚えている。お陰で今日まで自身に目標がもて喜んでい

レイカ大学校歌の如く♪

近江の最中青き湖、さざなみ
寄せる軽き音、いつまでも尽
きることなき、その思い
簡単な様で大変難しく、人
生の深い思いが秘められてい
る様に思う。

年令を重ねる度に物事の考
え方も狭くなり、先を見定め
る努力も小さくなる。だが大
学での楽しかった二年間を思
い出し、同時に培った知識と
経験を少しでも生かされたら
と思っている。そして廻りに
ある普通の「しあわせ」に感
謝し乍ら、過ごしたいと思っ
ております。

夢は大きく

竜王分会 三十期生

地域文化学科

山岡 完 右

二年間の学業を終え、レイ
カで学んだことを生かせる活
動を始めようとしていた矢先
に、突発性右大腿骨頭壊死症
を発症し、人工関節全置換
手術を受けた。胡座坐りの禁
止など一定の制約はあるが、
日常生活には不便を感じない

までに回復した。

しかし、当初目指した身体
を使う地域での活動(里山の
保全活動など)は出来なくな
ったので、考え方を換え、あ
まり得意ではない文化的な活
動を目指すことにした。

そうした中、水墨画につい
て、八十歳で習い始めて、九
十歳で個展を開くまでに上達
された人がいるという話を聞
いた。自分もまだ間に合うと
の思いで、公民館の水墨画同
好会の仲間に加えてもらい、
七十の手習いを始めたところ
である。才能のない者には、
精進を重ねても上達はないか
もしれないが、夢を持って、
頑張ろうと思っている。

はじめまして！

日野分会

三十三期生

生活科学学科

中野 他家子

はじめまして昨年無事？卒
業し、入会させていただきま
した。宜しくお願いいたします。
在学中は、あまり授業に出
席できず、残念な思いでいつ
ぱいですが、すばらしい先生

方の講義や、個性あふれる仲
間達との出会いは、私の宝物
となりました。レイカディア
大学で、滋賀の素晴らしさを
再認識できました。そして、
滋賀・地元の歴史・自然、び
わこのことを、もっと知りた
いと強く感じます。先輩の皆

様、教えてください。

今後は、いろんな場所に行
きたいし、聞きたいし、行
動！好奇心！を持ち続けてい
きたいと思っています。

もう目の前に来ている「後
期高齢者」ではなく、「光輝
高齢者」となる為に…

ボランティア活動に参加して

米原校

八日市分会
三十三期生

園芸学科

山本 眞 義

寒さも若干和らぐ季節とな
りました。諸先輩の皆様方も
元氣にご活躍のことと思いま
す。本来ならば諸先輩の皆様
に同窓会だよりをしていただ
くのが筋と思いますが若輩の
私が寄稿することをお許し願
いたいと思います。

さて、早いものでレイカ大
米原校園芸科を昨年9月末で
卒業してから4か月を経過
しました。

レイカ大の思い出の一つに
は勉学を通じて多くの仲間・
友達が出来たことに尽きます。
その仲間の一部の皆さんと園
芸の技術を磨くために、在学
中でのボランティア活動に積

極的に取り組んだことです。

その時の良き指導者に恵まれ
たことです。

その指導者主催による「近
江園芸クラブ」の立ち上げに
参加し、樹木の剪定、果樹の
剪定や園芸塾などにて、寄せ
植えの実技勉強などを実施に
参加しています。

このようなことから、自分
の庭園における樹木(松・山
茶花・きんもくせい・柿・み
かん・さつき・もみじなど)
の剪定などは時期に合わせ実
施して自分の技量も若干なが
ら向上したのではないかと自
負しています。

もう一方のNPO法人かじ

やの里での活動にも参加して
います。課題学習での「無農
薬・健康野菜づくり」の仲間

四名と諸先輩二名と合わせ六
名で寄せ植え教室などの企
画・運営などのお手伝いをし
ています。花など余り興味の
ない私でしたが地域に貢献で
きるのであればと思い頑張っ
ているのが現状です。かじや
の里では事業の見直しにより、
新たに「かじや村民大学」が
発足し、「運動・食事・いき
がい」をテーマに三年間で九
教室が開講し、地域住民の認
知症予防にも生かしていこう
との企画が実施に移されよう
としている。いろいろな教室
(寄せ植え教室・木工教室・
パン、お菓子教室・パソコン
教室など)が計画されている
なかで、パソコン教室のスタ
ッフとして四月開校を目指し
準備を進めています。

学校卒業してから、何もし
なくなるのではないかと心配
しておりましたが多くのボラ
ンティア活動を引続き参加
できることに喜び
を感じ自己研鑽を
していきたいと思
っています。



「健康レクリエーション学科三十三期生の活動」

米原校 八日市分会 三十三期生 健康レクリエーション学科

石川 智重

私達は男性五名、女性九名、総勢十四名のクラスで昨年九月卒業後もレイ大での学びを活かし「出会い」「はつらつ」「さんさん」三十三期生(さんさん)クラス全員太陽(SUN)のごとくをスローガンに、グループ名も燦々とし、近隣で住む者で、それぞれ東近江豊郷、多賀「てぶ

くろ」近江八幡「ハチマンサンサン」湖北・長浜「湖北ニコニコ」と名付け、活動しています。「誉の松」日野町・「沖の原」東近江「高月ほのぼのホール」を訪問し、よし笛の吹奏・皿回し・リズム体操……施設の皆さんと一緒に楽しみました。2月6日には安土豊浦公民館で地域の高齢

者の皆さんと交流を予定しております。
月/1回以上、米原公民館を利用して打合せをしたり、先輩の指導で大道芸を練習したりしてグループとしてのレベルUPをはかり、加えてメンバーの親睦を深めています。同窓会皆様のご指導を宜敷くお願い致します。

陶芸学科卒業後3年余

五個荘分会 三十期生 陶芸学科 松居 信勝

卒業したらあれをやろう、これをやろう……と思いを巡らしたり。展示会を見学して、素晴らしい作品に出合つては、これを真似できないかなあと思ったり。友達と会えば陶芸の話に夢中になったり。本の作品写真を見れば、これを作ろうと付箋を貼ったり。気が付けば、陶芸の用材もたくさん増えたこと。……で3年余り

が過ぎました。見渡すと、同期の友人も落ち着きを取り戻し、個人個人の作陶カラーが出てきたように思えてきました。なかには、展示会等で賞をもらう人もあり、素晴らしいなとため息が出ます。
さて、これから私の陶芸はどのようなやつていこうか目標を定めなければなりません。今は厳寒中、作陶は冬休み!



で机上で色々な思いを巡らしています。一つ、公共の展示会に出品するため大きめの壺を作成すること。二つ、自分の作品にカラーを出すこと。三つ、陶芸は楽しむものを忘れない。四つ、仲間で、展示等の機会を持ち大いに話をすべし。老身を労わりつつ頑張つて行こうと思います。

<レイ大 四支部>

親善グランドゴルフ大会

たまには、広域に出会って、楽しいひと時を!
(中部・近江八幡・湖東・湖北支部)

日時 25年9月3日(火) 小雨決行
集合 8時30分
(弁当持参・ゲーム終了後昼食会?)

場所 ふれあい運動公園(東近江市)

○ ゲーム 3 ラウンド (8ホール×3)

○ 参加費 300円 (当日会場にて)

※ 参加枠 フリー (多数のご参加を期待しています)

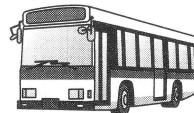
◎ 参加申込 後日詳細通知します。



<レイ大 日帰りバス旅行の予告>

京都縦貫道開通記念 京都丹波路の旅

- 期 日 今秋 11月 12日(火)
是非ご予約を乞う
- 行 先 出雲太神宮
(亀岡にある通称「元出雲」)
雪印メグミルク工場見学、
丹波ワイン見学
- 参加費 お一人様 6,500円
(昼食、車中おやつ・飲物付)



主催 レイカディア大学同窓会中部支部

能登川地区活動



能登川地区文化祭(展示)参加



NPO法人 かじやの里 立ち上げ
(生涯学習・地域福祉向上をめざし活動)



宅老所「あったかホーム鳥仲」運営



宅老所「おいでやす吉兵衛」運営



氷車クラブ:47名でレクダンスなど活動



地区年末行事「ライティングベル」に参画

編集後記

希望に満ちた過ごしやすい季節が到来し、同時に新しい年度が勢いよくスタートいたしました。

「中部支部だより・第26号」の発行にかかる原稿をお寄せいただいた会員の皆様に心より感謝申し上げます。

今回は、特に平成25年度総会をこの紙上発表に替えるという、新しい試みとさせて頂きました。総会に対する改まった気分でお読み下さり、別の機会に忌憚のないご意見が頂ければ幸いです。

さて、平成25年度は「四支部親善グランドゴルフ大会」開催の当番支部に当たりますことから、役員・会員ともども大変なご協力をいただくこととなりますが、よろしくお願いいたします。

— 発行責任者 —

